

ご来場がスムーズな事前登録はこちらから▶

SmartSensing

検索



招待状

本招待状をお持ちの方は
展示会入場料1,000円が
無料となります。

デジタル(情報空間)とフィジカル(実世界)がダイナミックにつながる
イノベーション時代に向けて

Smart Sensing 2019

6.5 (Wed.)-7 (Fri.) 2019 10:00-17:00
最終日は16:00まで

東京ビッグサイト 西4ホール
電子機器トータルソリューション展内にて開催

主催: 株式会社JTBコミュニケーションデザイン 共催: 一般社団法人日本電子回路工業会 入場料: 1,000円(事前登録者は無料)

*同時開催展示会 ●電子機器トータルソリューション展



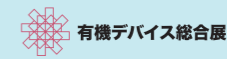
第49回 国際電子回路産業展
主催: 一般社団法人日本電子回路工業会



第33回最先端実装技術・パッケージング展
主催: 一般社団法人エレクトロニクス実装学会
共催: 一般社団法人日本電子回路工業会



第21回 実装プロセステクノロジー展
主催: 一般社団法人日本ロボット工業会
共催: 一般社団法人日本電子回路工業会



IoT対応半導体・回路基板展
共催: 一般社団法人日本電子回路工業会
電子デバイス産業新聞(株)産業タイムズ社



電気・光伝送技術展
共催: 一般社団法人日本電子回路工業会
電線新聞(株)工業通信



第10回 全国電子部品流通連合会
共催: 一般社団法人日本電子回路工業会
全国電子部品流通連合会
東京都電機卸商業協同組合

来場者登録カード

個人情報の取り扱いについて[必須]
 同意する 展示会場の受付台、公式ホームページの「個人情報の取り扱いについて」をご確認、同意の上、登録をお願いいたします。 <https://www.smartsensingexpo.com/privacy.html>

* 会期中、許可なく会場内での写真・ビデオを撮影する事は出来ません。

貴社名 _____

お名前 _____

所属 _____ 役職 _____

会社住所 〒□□□-□□□□
都道府県 _____

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

名刺

3. 業 種

(1) プリント配線板製造 (2) 設計・EMS/電子回路実装基板製造

(3) 半導体・電子部品製造

(4) 電子・電気機器製造

(4)-1 自動車関連 (4)-2 航空・宇宙関連 (4)-3 OA・産業関連

(4)-4 情報・通信関連 (4)-5 AV・家電関連 (4)-6 医療機器関連

(4)-7 その他の電子・電気機器製造 ()

(5) 材料・化学品製造 (6) 製造生産装置・検査装置製造

(7) 電線・ケーブル・ワイヤー製造 (8) 商社・代理店

(9) 学校・研究機関 (10) 業界団体・官公庁

(11) その他 ()

4. 職 種

(1) 経営・管理 (2) 生産技術・製造技術 (3) 研究・開発

(4) 設計 (5) 品質管理・検査 (6) 購買・資材調達

(7) 設備・工場管理 (8) 営業・経営企画 (9) 宣伝・マーケティング

(10) その他 ()

5. 関心のある技術分野(複数回答可)

センサー・センサーノード 半導体・部品デバイス 通信デバイス・ネットワークシステム

ソフトウェア 電源 その他周辺機器・技術 ()

サービス

6. 関心のある応用分野(複数回答可)

(1) 自動車・自動車部品 (2) 半導体・電子・電気部品 (3) 家電・AV機器

(4) コンピュータ・通信機器 (5) 情報伝達 (6) セキュリティ

(7) ロボット (8) 産業機器(OA・産業等) (9) 航空・宇宙

(10) 各種センサ (11) エネルギー (12) 医療機器

(13) 物流 (14) IoT・ビッグデータ (15) FA関連

7. ご来場の目的

(1) 導入のための企業・製品比較検討 (2) 導入・改善のための企業・製品情報収集

(3) 技術開発・製品開発のための情報収集 (4) 業界動向把握のための情報収集

(5) その他 ()

アンケートにお答えください

1. ご来場の主目的となる展示会を1つお選びください

Smart Sensing JPCA Show JISSO PROTEC

マイクロエレクトロニクスショー 有機デバイス総合展

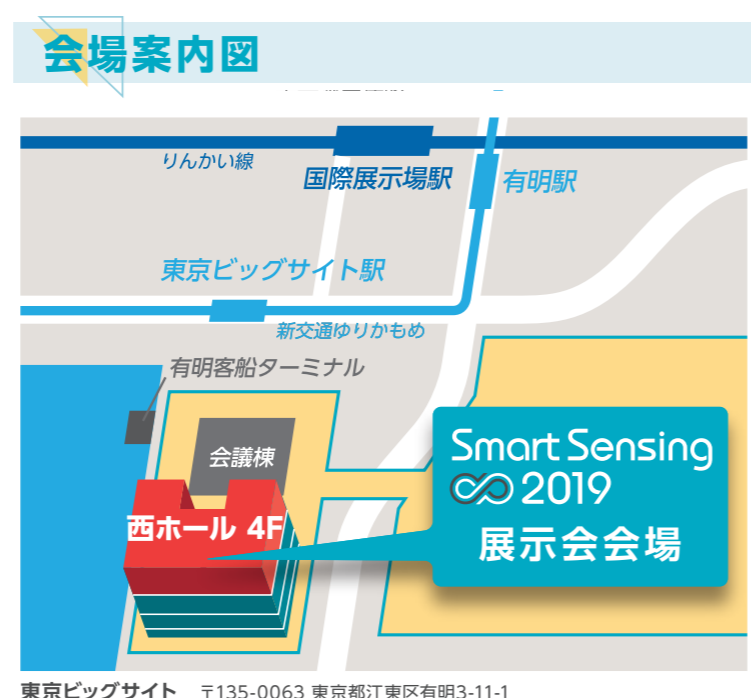
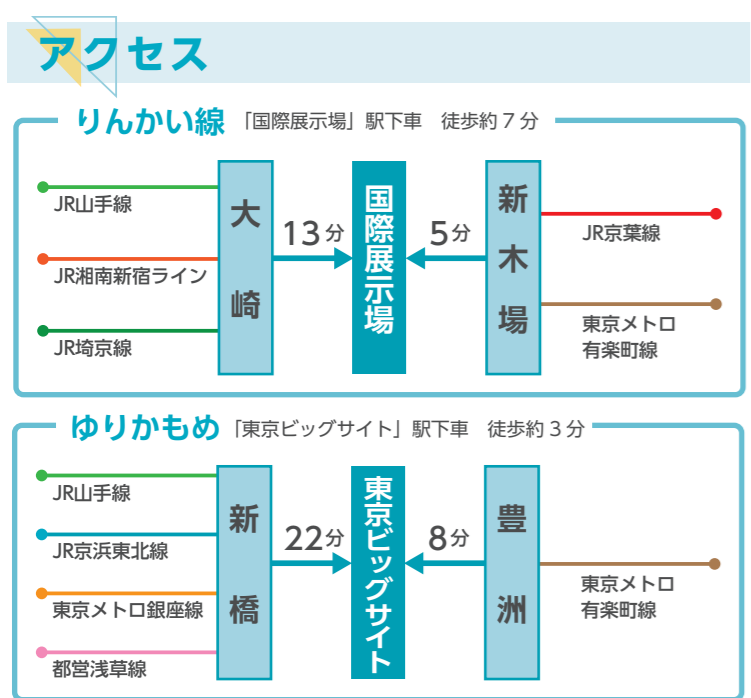
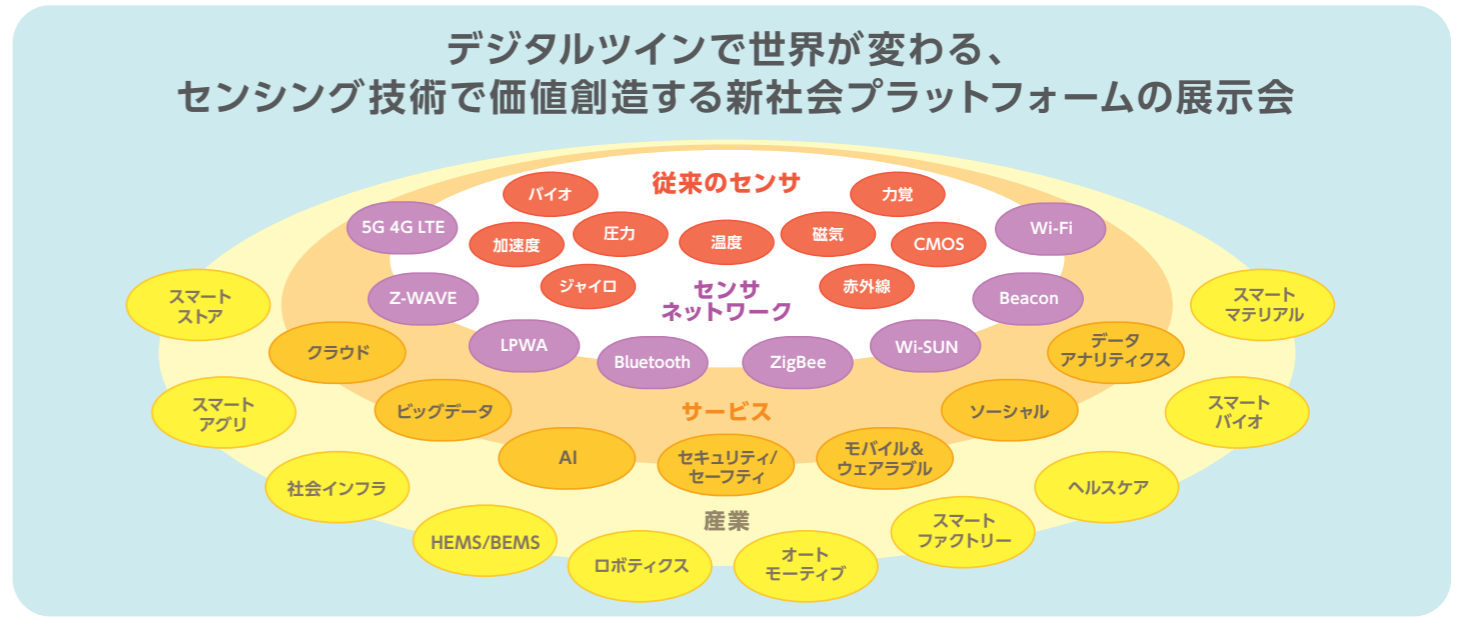
WIRE Japan Show JEP/TEP Show

2. ご来場の副目的となる展示会をお選びください(複数回答可)

Smart Sensing JPCA Show JISSO PROTEC

マイクロエレクトロニクスショー 有機デバイス総合展

WIRE Japan Show JEP/TEP Show



Smart Sensing 2019 特別企画

Smart Sensing 2019 イノベーションサミットを開催!

本年も引き続き、Smart Sensing 2019 Innovation Summitを展示会場内にて実施いたします。昨年より、プレゼンテーション数が、2つ増え、Keynote 6セッション、Presentation 14セッション合計、20セッションにて開催。「デジタルツインで世界が変わる」をテーマに、センサーデバイスを活用し、人間の能力をITによって拡張する人間拡張の内容や、未来に欠かせないハプティクス技術、そして、AI人工知能、センサービジネスモデルなどを含め最新の業界動向がわかる基調講演をご用意しております。そして、大学研究機関や、企業による様々なプレゼンテーションとして、最新のセンサービジネスのKeywordsである、エッジコンピューティング、通信デバイス、LPWA、エネルギーハーベスティングなどのコンテンツを中心にプログラム化致しました。情報収集の場、課題解決の場としてご利用下さい。

センサー機能見比べコーナーの設置!

各センサーの機能を調べると各社基本的な項目はいくつか一緒だとしても、表示項目の違いや、単位の違いや表記の違いもあり、ちょっとわかりづらいと感じたことはありませんか? また、各社のセンサーを見比べることが出来たら、より比較検討をしやすかったり、それぞれの特徴であるPRポイントがまとまっていると理解しやすかったことありませんか? そんな悩みを解決するべく、実物を確認しながら比較検討ができるコーナーを設置いたします。Web上に並んでいる製品写真ではないリアルな展示をご確認いただけます。また、出展企業からのセンサーであれば、より詳しい内容を各出展ブースで確認をすることができます。センサー機能見比べコーナー 第一段は、「加速度センサー」を予定しております。もちろん加速度センサーをもっと知りたいという来場者にもおすすめです。

AIによる行動支援の検証実験を実施!

産総研 人工知能技術コンソーシアムと共同で、Smart Sensing 2019のエリア内で、RFIDシールを利用したAIによる行動支援の検証実験を行います。Smart Sensing 2019の展示会場入口付近に設置するスタート地点でRFIDシールを取得し、簡単なアンケートに答え、各出展者を回り、ゴールである振り返り地点にて簡単なアンケートをお返し頂きます。そうすることによって、来場者は、興味のあるブースを見逃すことなく、効率よく展示会を見学することができます。個人情報以外の興味分野を確認することによって行動支援が可能となり、この行動履歴データが、担当者の属人的な経験や勘に頼らないイベント設計が可能になります。

出展者一覧 (50音順)

2019.4.01現在

あ	アール・ディー・シー RTC	4-101	横河電機 Yokogawa Electric	4-136	Sohwa & Sophia Technologies Sohwa & Sophia Technologies	4-131
	アールエスコンポーネンツ RS Components	4-128	光波 KOHA	4-120	ソナス Sonas	4-157
	アイ・アール・システム IR SYSTEM	4-158	光響 Kokyo	4-106	ソフトエイジェンシー SOFTAGENCY	4-154
	IDTechEx IDTechEx	4-118	コーデンシ / コーデンシTK KODENSHI / KODENSHI TK	4-138	第一精工 DAI-ICHI SEIKO	4-135
	旭化成エレクトロニクス Asahi kasei Microdevices	4-111	コネクテックジャパン CONNECTEC JAPAN	4-108	タッチエンス Touchence	4-113
	アドコム・メディア Advanced Communication Media	4-164	産総研 人工知能技術コンソーシアム AI Technology Consortium, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology	4-104	東芝三菱電機産業システム TOSHIBA MITSUBISHI-ELECTRIC INDUSTRIAL SYSTEM	4-150
	アロマビット Aroma Bit	4-145	CMエンジニアリング CM Engineering	4-134	東北大学 学際科学フロンティア研究所 島津研究室 Tohoku University Frontier Research Institute for Interdisciplinary Sciences Shimatsu Laboratory	4-162
	イーエクスプレス e.x.press	4-146	次世代センサパビリオン Next-generation sensor Pavilion		東北大学 田中(秀)研究室 Tohoku UNIVERSITY Tanaka Shuji Laboratory	4-139
	イーエルティセンサー ELT SENSOR	4-156	東北大学大学院工学研究科 鳥光研究室 Tohoku University, Graduate School of Engineering, Torimitsu Laboratory		豊中計装 ToyonakaKeisou	4-122
	イージーメジャー Easy-Measure	4-116	ナノシード NANOXEED	4-127	長岡技術科学大学 カオス・フラクタル情報数理工学研究室 Chaos & Fractals Informatics Lab.	4-117
	イノベーションリサーチ Innovation Research	4-126	MODE MODE		ナルテック NALTEC	4-153
	InPhenix InPhenix	4-163	その他 other		ネオアーク NEOARK	4-143
	エクセルソフト XLsoft	4-114	システム計画研究所 Research Institute of System Planning	4-152	パイクリスタル / 東京大学 PI-CRYSTAL / Univ. of Tokyo	4-160
	SPIエンジニアリング SPI ENGINEERING	4-148	情報処理学会ユビキタスコンピューティングシステム研究会 Information Processing Society Japan SIG-UBI		光ファイバセンシング振興協会 PHOTONIC SENSING CONSORTIUM for Safety and Security	4-105
	エヌエスエック NS TECH	4-107	大阪大学 ひとなび開発グループ (東野研究室) Human Sensing R&D Team, Osaka University		フジクラ Fujikura	4-112
	エネルギーハーベスティングコンソーシアム Energy Harvesting Consortium	4-110	九州工業大学 井上創造研究室 Sozolah, Kyushu Institute of Technology		富士ゼロックス Fuji Xerox	4-121
	オートボックスセブン AUTOBACS SEVEN	4-130	京都産業大学・情報理工学部・平井研究室 Hirai Lab., Faculty of Information Science and Engineering, Kyoto Sangyo University	4-137	ボールウェーブ Ball Wave	4-161
	オールセンサーアジアパシフィック ALL SENSORS Asia Pacific	4-140	芝浦工業大学 Emotion Sensing and Applications Shibaura Institute of Technology (SIT) System Software Laboratory Emotion Sensing and Applications Group		マイクロ・テクニカ Micro Technica	4-142
か	ガゾウ Gazo	4-155	豊橋技術科学大学 ユビキタスシステム研究室 Ubiquitous Systems Laboratory, Toyohashi University of Technology		マイクロマシンセンター MICROMACHINE CENTER	4-147
	金沢大学 振動発電研究室 Kanazawa University Vibration power generation laboratory	4-109	NAIST / 九大ユビキタスグループ Ubiquitous Computing Systems Lab. at NAIST/Kyushu Univ.		マイクロモジュールテクノロジ Micro Module Technology	4-133
	九州工業大学 マイクロ化総合技術センター Center for Microelectronic Systems, Kyusyu Institue of Technology	4-125	はこだて未来大学 角康之研究室 Interaction Media research group, Future University Hakodate	4-103	マウザーエレクトロニクス Mouser Electronics	4-149
	クローネ KRONE	4-123	スマートジャパンアライアンス / アドソル日進 Smart Japan Alliance / Ad-Sol Nissin	4-103	マクニカ MACNICA	4-149
	ケイエルバイ KLV	4-141	セイコーNPC SEIKO NPC	4-129	山勝電子工業 YAMAKATSU ELECTRONICS INDUSTRY	4-115
	慶應義塾大学 ハプティクス研究センター Keio University Haptics Research Center		セイコーエプソン SEIKO EPSON	4-151	ユークエスト UQUEST	4-132
	神奈川県立産業技術総合研究所 Kanagawa Institute of Industrial Science and Technology		SEMITEC SEMITEC	4-159	リンクスアーツ LINX ARTS	4-144
	シブヤ精機 SHIBUYA SEIKI	4-136	センシリオン SENSIRION Japan	4-119	ロボテック普及促進センター Robotic Increase Center	4-102
	マイクロテック・ラボラトリー Microtech Laboratory					
	モーションリブ Motion Lib					

Smart Sensing 2019 Innovation Summit

2019.4.01現在

聴講無料/事前登録制
※公式ホームページよりお申し込みください。

Keynote Speech

※ 内容が変更されることもありますので、予めご了承下さい。

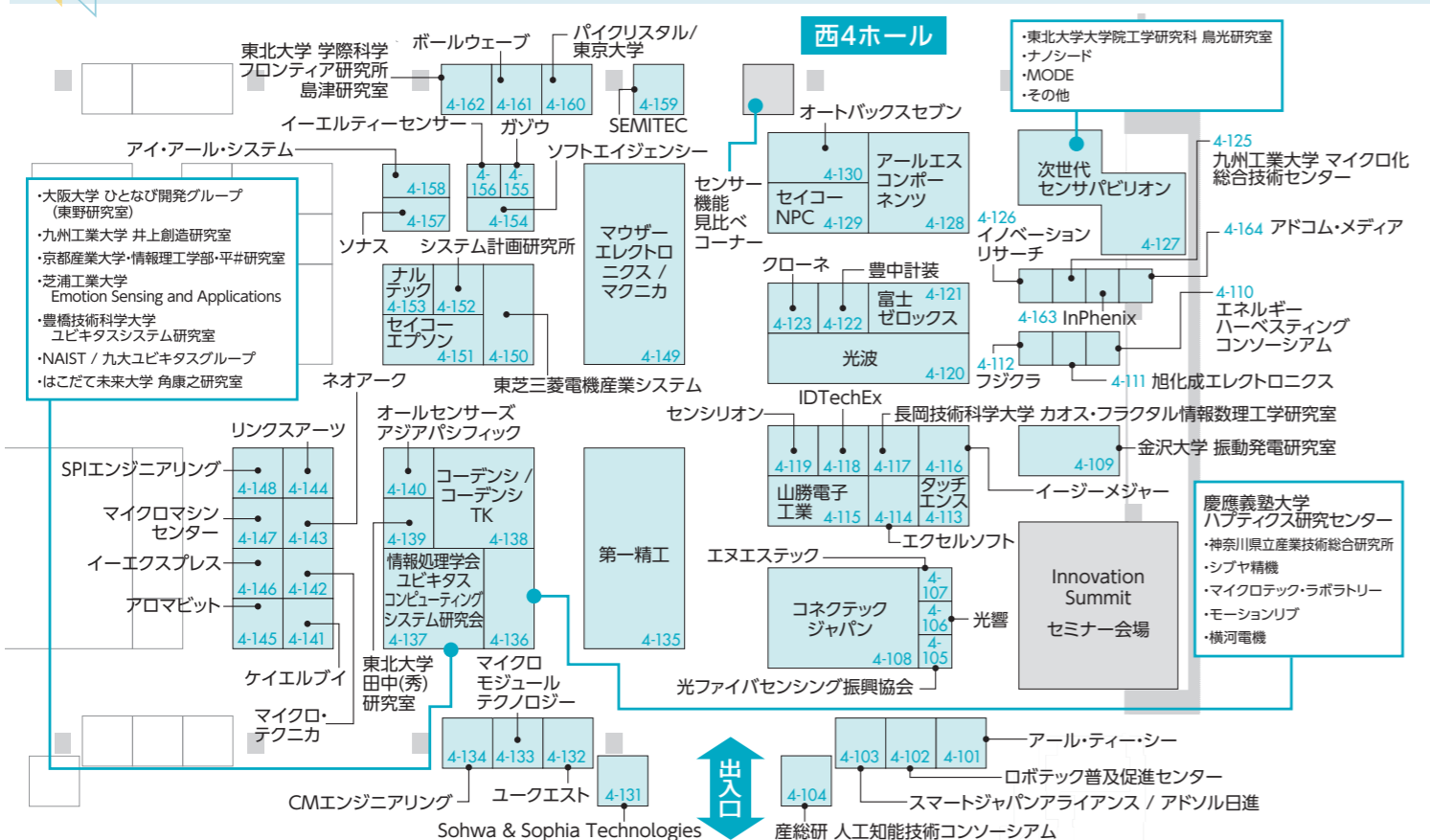
	6/5(水)	6/6(木)	6/7(金)	
AM	10:15 - 11:05	SK-1 人間拡張技術でサービスビジネスを創出する 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人間拡張研究センター 研究センター長 持丸 正明 氏	SK-3 「変える」力と「つなぐ」力で、IoT 実装・センサーに革命を コネクテックジャパン株式会社 代表取締役 CEO 平田 勝則 氏	SK-5 AI社会実装によるサイバー・フィジカル・イノベーション ~共創アプローチ~ 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター/人工知能技術コンソーシアム 本村 陽一 氏
	11:20 - 12:10	SK-2 人の繊細さ・優しさを遠隔化・自動化するリアルハプティクス技術 慶應義塾大学 ハプティクス研究センター 副センター長 永島 晃 氏	SK-4 経験者が語る、新事業開発の勘所 ~避けて通れないAI検討のポイントを添えて~ 株式会社マクニカ 新事業本部 常務執行役員 森 重憲 氏	SK-6 米国CES2019と独ハノーバーメッセ2019にみる最新の潮流 日本政策投資銀行 産業調査部 課長 青木 崇 氏

企業プレゼンテーション

	6/5(水)	6/6(木)	6/7(金)	
PM	12:25 - 13:10	SP-1 MEMSとLSIがエッジのリアルを明らかにする！エッジヘビーセンシングが拓く未来 国立大学法人東北大学 マイクロシステム融合研究開発センター 准教授 室山 真徳 氏	SP-6 ワイヤレスセンサネットワークプラットフォーム "Tele-Sentient"のご紹介 CMエンジニアリング株式会社 前田 浩史郎 氏	SP-11 低温実装を核にしたOSRDAサービスで実現するセンシングデバイスの未来 コネクテックジャパン株式会社 取締役CMO 安藤 守 氏
	13:20 - 14:05	SP-2 LPWAとセンサーでつなぐスマート社会・最新事例紹介 ~LoRaWANを活用したIoT通信プラットフォーム~ 株式会社マクニカ LPWA事業推進部 部長 今任 雅樹 氏	SP-7 工場内の移動体の検知で簡単に解決できる5つの課題 株式会社ソフトエイジェンシー 岡岡 佐士 氏	SP-12 エネルギーハーベスティングでSociety5.0を実現する - 2019年最新動向 エネルギーハーベスティングコンソーシアム 株式会社NTTデータ経営研究所 社会・環境戦略コンサルティングユニット シニアマネージャー 竹内 敬治 氏
	14:15 - 15:00	SP-3 超小型MEMS型 近赤外分光センサモジュールと最新のアプリケーション ケイエルバイ株式会社 営業部	SP-8 匂いセンサについて (仮) 第一精工株式会社 常務取締役 緒方 健治 氏、他	SP-13 ラズパイでフリーLPWAの衝撃 --- IoTイノベーションに向けたネット商社の挑戦 --- アールエスコンポーネンツ株式会社 イノベーション事業部 マネージャー 宮原 裕 人 氏
	15:10 - 15:55	SP-4 IoT無線の新常識「UNISONet」のご紹介・IoTのPoCを成功させる秘訣 ソナス株式会社 代表取締役 大原 壮太郎 氏	SP-9 PoCで終わらない開発 ~なぜほとんどのプロジェクトはPoCから抜け出せないのか~ ロード・ジャパン・インク 営業技術メカトロシステム 部門長 木本 彰 氏	SP-14 「コネクテッドな時代」だからこそ必要な Thought Leadership、およびその実現の道筋について フロスト&サリバン ジャパン株式会社 成長戦略シニアマネージャ 伊藤 佑 氏
	16:05 - 16:50	SP-5 データ入力デバイスとしてのロボットの活用 / 超薄型荷重センサと介護施設等での応用デバイス活用の取り組み 認定NPO法人ロボティクス普及促進センター 理事長 小林 賢一 氏 / 株式会社アール・ディー・シー 代表取締役 櫻井 仙長 氏	SP-10 センサーデータをビジネスの価値へ -IoTのノウハウ MODE, Inc 上野 聡志 氏	

フロアマップ

2019.4.01現在



~センサービジネスの解決するヒントが見つけれ~ 次世代センサパビリオン ピッチステージ

次世代センサパビリオン ピッチステージ 開催！
前回から設けられた次世代センサパビリオンでは、今年も引き続きピッチステージを開催いたします。センサーデータのクラウド管理や、新しいセンサの活用と課題などを開催期間中毎日、参加企業がそれぞれの立場から情報発信いたします。この機会を是非、お見逃しなく！

社名	タイトル
東北大学大学院工学研究科 鳥光慶一	導電性繊維を用いた"さりげない"計測空間
MODE, Inc	シリコンパレースタートアップ MODE センサーデータをビジネスの価値へ -センサー活用のノウハウ-
その他	